



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 理研計器株式会社
 コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小谷野 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 前田 卓郎 TEL 03-3966-1128
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	34,768	24.6	10,457	55.8	10,324	50.1	7,119	47.5
2022年3月期第3四半期	27,909	19.4	6,710	55.6	6,876	55.9	4,827	57.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 8,406百万円 (46.3%) 2022年3月期第3四半期 5,745百万円 (66.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	305.79	-
2022年3月期第3四半期	207.42	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	77,595	62,005	79.9	2,663.08
2022年3月期	71,606	56,858	78.4	2,412.75

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 62,005百万円 2022年3月期 56,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	21.00	-	39.00	60.00
2023年3月期	-	40.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,800	14.5	11,450	36.3	12,000	36.1	8,400	40.8	360.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	23,661,000株	2022年3月期	23,661,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	377,565株	2022年3月期	384,642株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	23,280,598株	2022年3月期3Q	23,271,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による新型コロナウイルスの感染症に関する行動制限の緩和等により、経済活動に持ち直しの動きが見られましたが、世界規模のインフレ、円安等の為替相場の懸念、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰など、引き続き先行きが不透明な経済情勢が続いております。

当社グループの属する産業用防災保安機器業界におきましては、主要顧客である日本国内及び中国・台湾を中心とする東アジアの半導体業界や、中国・EU圏におけるリチウムイオン電池業界の設備投資が堅調に推移しましたが、半導体に代表される部品の供給不足や資源価格の高騰等が与える影響に十分注意する必要もあり、先行きについても当面の間は不透明な状況が続くと見込まれます。

このような情勢の中で、当社グループは、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じるとともに、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、オンラインを活用した営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は347億6千8百万円（前年同四半期比24.6%増）、連結営業利益は104億5千7百万円（前年同四半期比55.8%増）、連結経常利益は103億2千4百万円（前年同四半期比50.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は71億1千9百万円（前年同四半期比47.5%増）となりました。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、238億2千5百万円（前年同四半期比22.2%増）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、100億3千6百万円（前年同四半期比32.9%増）となりました。

③ その他測定機器

当第3四半期連結累計期間のその他測定機器の連結売上高は、9億7百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して59億8千9百万円増加し、775億9千5百万円（前連結会計年度末比8.4%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して62億8千万円増加し、495億3千2百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が34億7千5百万円増加したこと、仕掛品が18億5千3百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が15億4千2百万円増加したこと及び現金及び預金が12億8百万円増加した一方、有価証券が22億5千7百万円減少したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2億9千万円減少し、280億6千3百万円となりました。これは主に、土地が1億2千4百万円増加した一方、建物及び構築物が3億3千8百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して8億4千2百万円増加し、155億9千万円（前連結会計年度末比5.7%増）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して8億8千9百万円増加し、130億2千万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が20億6千5百万円増加した一方、未払法人税等が5億3千3百万円減少したこと及び賞与引当金が4億7百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して4千6百万円減少し、25億6千9百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して51億4千6百万円増加し、620億5百万円（前連結会計年度末比9.1%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益71億1千9百万円を計上し、剰余金の配当が18億3千9百万円あった結果、利益剰余金が54億7千1百万円増加した一方、米国の連結子会社であるRKI Instruments, Inc.の子会社株式を追加取得したこと等により、資本剰余金が7億9千6百万円減少、非支配株主持分が6億9千8百万円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年11月10日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,551,206	12,759,650
受取手形及び売掛金	9,198,690	12,674,635
電子記録債権	3,519,418	3,788,040
有価証券	9,952,268	7,694,938
商品及び製品	2,744,435	2,776,976
仕掛品	3,307,349	5,161,101
原材料及び貯蔵品	2,391,516	3,934,506
その他	591,190	746,448
貸倒引当金	△3,697	△3,869
流動資産合計	43,252,378	49,532,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,317,187	10,979,132
機械装置及び運搬具(純額)	358,475	375,972
土地	4,079,123	4,203,463
建設仮勘定	46,435	222,879
その他(純額)	1,639,162	1,447,925
有形固定資産合計	17,440,385	17,229,373
無形固定資産		
のれん	595,387	597,520
顧客関連資産	830,848	888,746
その他	436,567	372,445
無形固定資産合計	1,862,803	1,858,712
投資その他の資産		
投資有価証券	5,881,220	5,680,441
退職給付に係る資産	1,813,344	1,878,808
その他	1,359,851	1,419,581
貸倒引当金	△3,500	△3,500
投資その他の資産合計	9,050,916	8,975,331
固定資産合計	28,354,106	28,063,418
資産合計	71,606,484	77,595,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,625,929	6,691,087
短期借入金	995,000	1,215,000
1年内償還予定の社債	300,000	—
未払法人税等	1,786,207	1,253,014
賞与引当金	920,836	512,998
製品保証引当金	98,239	98,455
受注損失引当金	32,008	38,599
その他	3,372,969	3,211,277
流動負債合計	12,131,190	13,020,432
固定負債		
長期借入金	850,580	594,400
資産除去債務	11,133	11,133
その他	1,754,861	1,964,251
固定負債合計	2,616,574	2,569,785
負債合計	14,747,765	15,590,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	1,885,187	1,088,370
利益剰余金	49,604,449	55,075,783
自己株式	△226,384	△222,609
株主資本合計	53,828,752	58,507,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,853,706	1,641,986
為替換算調整勘定	477,683	1,856,596
その他の包括利益累計額合計	2,331,389	3,498,583
非支配株主持分	698,577	—
純資産合計	56,858,719	62,005,628
負債純資産合計	71,606,484	77,595,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	27,909,322	34,768,490
売上原価	13,991,487	15,906,351
売上総利益	13,917,835	18,862,138
販売費及び一般管理費	7,207,063	8,404,820
営業利益	6,710,772	10,457,318
営業外収益		
受取利息	33,156	58,692
受取配当金	99,257	109,574
為替差益	50,698	—
受取保険金及び配当金	9,381	8,237
有価証券売却益	115	19,133
有価証券評価益	3,496	—
雑収入	54,268	61,159
営業外収益合計	250,373	256,797
営業外費用		
支払利息	35,636	31,535
固定資産除却損	4,892	589
為替差損	—	8,392
支払補償費	40,591	—
有価証券売却損	—	18,467
有価証券評価損	—	323,114
雑損失	3,554	7,780
営業外費用合計	84,674	389,880
経常利益	6,876,471	10,324,235
特別利益		
固定資産売却益	386	2,559
特別利益合計	386	2,559
特別損失		
固定資産売却損	262	1,141
減損損失	—	26,160
固定資産処分損	—	102,000
投資有価証券評価損	—	79,528
特別損失合計	262	208,830
税金等調整前四半期純利益	6,876,595	10,117,963
法人税、住民税及び事業税	1,827,101	2,570,993
法人税等調整額	152,616	434,800
法人税等合計	1,979,718	3,005,794
四半期純利益	4,896,877	7,112,169
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	69,842	△6,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,827,034	7,119,009

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,896,877	7,112,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	336,853	△211,719
為替換算調整勘定	511,466	1,506,476
その他の包括利益合計	848,320	1,294,757
四半期包括利益	5,745,197	8,406,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,577,671	8,286,203
非支配株主に係る四半期包括利益	167,526	120,723

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

（連結の範囲の重要な変更）

第1四半期連結会計期間より、RIKEN KEIKI GmbHは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるRKI Instruments, Inc. の株式を非支配株主から追加取得したこと等により、資本剰余金が796,816千円減少しております。

その結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,088,370千円となっております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。